

家を建てる前に、コレだけは[\] 見て・触れて・体験して!! 世界基準の 家づくりが 学べる!

構造見学会

10月 生 日 祝 平日の見学もご相談下さい。 ⑤10:00 ▶17:00 三豊市 / 丸亀市 ※開催場所詳細については

ご予約時にお伝えします。



私たちがおすすめする世界基準の家づくり「パッシブハウス」は 異常気象や電気代高騰に左右されない家づくり。冬は南の窓から の太陽の光が暖房に、夏は太陽の光を遮って最小限の冷房で快適 に暮らせる秘訣を実際の構造現場でご覧頂けます。

【ご予約】はお電話またはWEB予約にて

TEL: 0877-28-2855



^{ポイント} 快適に過ごせる **01** しくみ

実際お家の中ではどんな工夫がされているの?



ポイント お家に長~く **02** 住めるヒミツ

お家の大敵「結露」 どんな対策をしているの?



^{ポイント} 地震に対して **03** どうする

地震に強い安全な家のために何をしているの?



今年の夏も暑かった・・そして、 ラニーニャ現象の影響で

今年の冬はいつもより寒い予報。

「あなたの冬支度は大丈夫ですか?」



PASSIO PASSIVE

株式会社パッシオパッシブ

〒763-0095 香川県丸亀市垂水町3145-1

TEL:0877-28-2855

FAX:0877-28-6278

パッシブハウスジャパン賛助会員 PASSIVEHOUSEJAPAN



▲パッシオパッシブ 通信の定期購読は コチラから



メルマガ登録でパッシオパッシブの施工事例や 知って得するお家づくりについての情報を「シューイチ」で配信中♪

● 登録方法はホームページの



をクリック!

HP:https://passiop.com/

パッシオパッシブ





passiopassive





@passiopassive









予 約 制

モデルハウス 3棟同時 見学会開催

少ないエネルギーで快適に、 住む人に合わせた暮らし。 是非、体感して下さい。

10月の土日祝開催 開催時間/10:00~17:00 丸亀市垂水町

0877-28-2855

WEB予約はコチラ //



3棟同時にご覧いただけます。

A. やさしさに包まれる家機能的な間取りに楽しめるエ夫をプラス

B. ふだん着リゾートの家 開放感のあるリゾートテイスト

C. ほっこり北欧を楽しむ家 見晴らしのいい2階リビング

今気になる全館空調体験できます

付加断熱

熱交換換気

トリプルガラス窓

耐震等級3

MAP

●吉田海運



●フジグラ 丸亀

くらしのコラム ~マットレスで睡眠の質を高める~





今年の中秋の名月はせっかくの満月だったのに、お天気が良くなくてイマイチ楽しめない残念な夜でしたね。準備したお団子もちょっと寂しそう…でも、美味しく頂きましたよ!

さて朝夕も涼しくなってきて、寝苦しいなんてことも減ってきましたが、皆 さんは睡眠について考えたことはありますか?実は私はベッドマットレス難民 でした。夜中に何度も目が覚めたり寝返りがしにくかったりして、朝起きると 腰や頭が痛かったりしました。幸い今は自分に合うベッドマットレスに出会い、 毎日快適に過ごせています。

低反発、高反発、ポケットコイル、点で支えるマットレスなどなど…みなさんも CM でご覧になったことがあると思います。どのマットレスが自分にいちばん合うかどうかは身長や体重・体格・年齢・など色々な条件で変わります。やっぱり、購入前に体験することが大切ですね。是非、家具屋さんでは靴を脱いで横になってみることをおすすめします。可能であれば、少しのあいだ横にならせてもらって寝返りをしてみたりするのも試してみてください。寝返りがしやすいかどうかはとても大切です。人間は寝ている間に寝返りする回数は結構多く、その度に眠りが浅くなるのは避けたいものです。本当は可能なら一晩お試しで寝てみるのがおすすめなんですが、さすがにそれは無理かな?ですが、実は私、購入検討中のマットレスを採用しているホテルを探して宿泊体験をしました。コレだ!と思えるマットレスに出会えた瞬間でした☆

ベッドマットレスは一度購入してしまえばほとんど買い替えない大きな買い物です。これからは自分に合ったマットレスで 睡眠の質 にもこだわって欲しいと思います。

インテリアコーディネーターmisa

∖ひと工夫でよりよい暮らしを/

インテリア特集 ーコの字型オーダーキッチンー

人気の高いコの字型キッチン。キッチン作業台にダイニングテーブルを兼ねているので広々としたスペースに。また、動線も短くなる ので作業効率もあがり、キッチンに立つ人にとってはうれしいレイアウト。今回はコの字型のオーダーキッチンをご紹介します。





1.天板は、ダイニング側はお部屋の空間にあわせた木材に、シンク・コンロ側には掃除のしやすいステンレスで使い分け。ダイニング側の壁にはグレーのクロスで空間を引きしめます。キッチンの大きな窓は気分のあがる、陽ざしが気持ちいい空間に。

2.コの字型キッチンは吊戸棚が確保しにくいため、引出し収納を充実させています。お皿はディッシュスタンドを使った立てる収納が便利。

コンロ横のデットスペースはワゴンを使った収納でご提案。 また、キッチン側に座って食べれるように左端にスペースを とっています。配膳・後片付け、 冷蔵庫へのアクセスがしやす くなります。



🦎 OB様 邸 探 訪 🎤



暮らしのなかの小さな気づきを育み. 進化する理想の住まい











観音寺市 H様邸 竣工/2015年9月 延床而精/107.19m2(32.42坪)

基本の暮らしは1階で完結するように設計。子供たちが巣 立って親と同居することになっても、部屋の使い方を変えな がら快適に住み継ぐことができるように計画した日邸。

LDK には家具セレクトに奥様のセンスが光ります。コーナ ーにとった窓もとても印象的です。キッチンはあえて壁付け にして窓から景色を楽しめるように設計。ダイニングエリアが すぐ横なので動線もスムーズです。

「友人の家に行って手を洗うとき、脱衣所に入るのが申し訳 なかったから という経験から、LDK の脇に独立した洗面所 を設置。見せる収納棚にしてセンスのいいインテリアグッズ で整えるととてもオシャレな空間になりました。

階段を上がるとセカンドリビングのような空間が。子供た ちの遊び場としてはもちろん、ゲストルームなどいろいろ使 えます。

ご主人のこだわりビルトインガレージ。車だけではなくバイ クや DIY ツールなどもおしゃれに収納されていてまるでお店 のようです。

家は完成して終わりではなく、住んでいくほどに住み手の 想いが重ねられていくもの。シンプルでありながら可変性を 考えられた H 邸は子供の成長など家族のライフスタイルに 合わせて変化していく住まいとなりました。